AMBASSADE DE FRANCE AU JAPON
Liberté Égalité Fraternité

INSTITUT FRANÇAIS 関西日仏学館 Kansai
Liberté Créativité Diversité

Communiqué de presse
プレスリリース

2023 年 9 月 19 日　関西日仏学館

第 13 回　9 月 30 日（土）～10 月 28 日（土）

ニュイ・ブランシュ KYOTO 2023

パリ白夜祭への架け橋 - 現代アートと過ごす夜

京都市と関西日仏学館が毎秋開催するニュイ・ブランシュ KYOTO は、京都市の姉妹都市であるパリ市発祥のニュイ・ブランシュ（白夜祭）に着想を得た現代アートの祭典です。今年も京都市内各所で日仏アーティストによるビジュアルアートやパフォーマンス、展覧会など、バラエティ豊かなプログラムをお届けします。
2023 年のテーマは「パワー（PUISSANCES）」です。気候変動、地政学的な対立、ジェンダー問題等、あらゆる場面に生じるパワー。それは時に私たちを駆り立てたり、恐れを抱かせたり、勇気付けたりします。アーティストが敏感に察知し、私たちに知らしめ、呼びかけるパワーを感じてみましょう。
13 年目を迎える今年は、初の公募も実施。審査を経て選ばれた日仏のアーティストによる 6 つの作品もお楽しみ下さい。

開催期間：9 月 30 日（土）～10 月 28 日（土） ※開催日時は会場により異なります
9 月 30 日（土）スペシャルデー ※概ね全会場をお楽しみいただけます

会場：京都市内各所（32 会場）
入場無料 ※9/30 以外は有料となる会場あり
[主催] 京都市、関西日仏学館

オープニング・セレモニー
9 月 30 日（土）16:00
会場：京都駅ビル駅前広場（ホテルグランヴィア京都前特設会場）
●16:00-16:15　ポリーヌ・ブランによるパフォーマンス
●16:20-16:35　フィリップ・セトン／駐日フランス大使、門川大作／京都市長、西村義直／京都市会議長によるご挨拶
●16:40-17:10　京都市立芸術大学音楽学部弦楽四重奏による演奏

Contact presse：
関西日仏学館　広報担当　長谷川
T 075-761-2105

〒606-8301　京都市左京区吉田泉殿町 8
www.institutfrancais.jp

2023 年のニュイ・ブランシュ KYOTO

1. 初の公募「NBK Sélection」を実施

ニュイ・ブランシュ KYOTO は 2023 年、初めて作品の公募を実施しました。採択された企画には 300,000 円を上限として制作支援金を支給し、作品の展示・発表場所のリサーチや広報面における支援を行います。
アーティストが企画を実現するための具体的なサポートが、当公募の最大の特色です。

・対象者：企画実施者（アーティスト、クリエイター、キュレーター、演出家、役者、ダンサー、演奏家 等）
・募集期間：2023 年 2 月 1 日～4 月 15 日
・ 応募条件：企画実施者はフランスまたは日本を活動拠点としていること。国籍不問。
応募総数：103 件
審査を経て選ばれた、日仏のアーティストによる 6 つの作品を「NBK Sélection」としてニュイ・ブランシュにて披露します。

2. 開催期間を大幅に延長

30 を超える多数の会場で企画を実施するため、観客がより多くの作品に触れることができるよう、会期を初めて大幅に延長しました。初日の 9/30（土）はスペシャルデーとして、概ね全会場をお楽しみいただけます。

開催期間：9 月 30 日（土）～10 月 28 日（土） ※開催日時は会場により異なります
9 月 30 日（土） スペシャルデー ※概ね全会場をお楽しみいただけます

3. 会場数 32 会場 ＋巡回企画 1 件

会場：京都駅ビル駅前広場、関西日仏学館（京都）、京都市立美術工芸高等学校、七条大橋南側の鴨川河岸、ヴィラ九条山、無鄰菴、京都市京セラ美術館、京都国立近代美術館、四条通東洞院地下道、京都芸術センター、京都コンサートホール、ロームシアター京都 ローム・スクエア、ザ・レインホテル 京都、ギャルリーためながこと京都、京都美術工芸大学 鴨川七条ギャラリー、河岸ホテル、白川水辺テラス、ギャラリーモーニング、KUNST ARZT、京都写真美術館 ギャラリー・ジャパネスク、ギャラリー16、CLUB METRO、Zen House Gallery、つぼみ堂、ザターミナル京都、京都 ddd ギャラリー、イソップ 河原町、ギャラリーヒルゲート、ギャラリー素形、松栄堂 薫習館、COHJU contemporary art、スズハウス

※参考：昨年の会場数：33 会場

4. 参加アーティスト：70 名以上

70 名の内、フランス人アーティストは 20 名。
※参考：昨年の参加アーティスト：約 100 名

5. 展覧会、パフォーマンス等、企画の数：41 件

コロナ禍では実施が難しかったパフォーマンス企画も、今年は複数の会場で行います。
※参考：企画の数：約 40 件

①NBK Sélection – 公募で選ばれた企画

会場の内外を使って披露される４つのソロダンスを中心としたパフォーマンス

関西日仏学館（京都）　②番会場

●9/30 17:50-20:00

セシル・ラロワによるパフォーマンス　★NBK Sélection

「Métamorphoses」

振付家セシル・ラロワが、変容をめぐる語彙を構成するソロ作品と複数のビデオや写真によって、生物についてのリサーチを表現する複数のパフォーマンス。

出演：セシル・ラロワ、ジョアン・ヴェルクテール、フロランス・ジラルドン、大歳芽里

無鄰菴の施主、山縣有朋が生きた時代の写真印画紙を、当時の処方に従った現像液に浸した際に現れるイメージを風景に見立てた、パリ在住アーティスト・村上華子の作品展

無鄰菴　⑥番会場

9/30 18:00-21:00

10/1-10/28 9:00-17:00 ※要別途入場料

村上華子「Imaginary Landscapes」　★NBK Sélection

百年の眠りを経て、一度も露光されることなく現像された印画紙に現れたのは、いつか見た山なみの風景、あるいは動くはずのない大きな岩の影――写真の黎明期のリサーチから生まれた作品。

9/30 のみ 3 部制で開場①18:00-19:00 ②19:00-20:00 ③20:00-21:00(各時間 15 分前より受付開始)入場無料/各回 30 名様(無鄰菴 WEB 予約優先、先着順)　※9/30 以外は要別途入場料

次世代に警鐘を鳴らす、世界各国の女性たちの声

京都国立近代美術館　1 階 講堂　⑧番会場

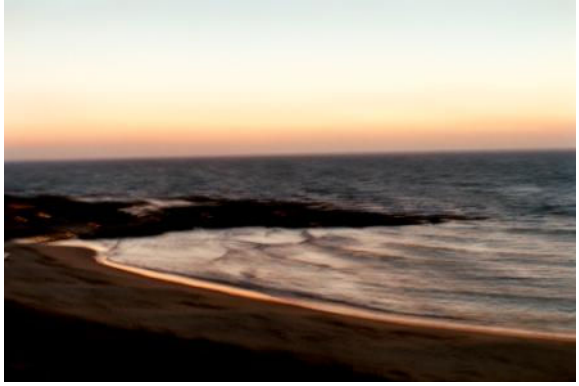
9/30 10:00-18:00

10/1、10/7、10/8 10:00-18:00

映像上映「思い出して、バルバラ」 モーリーン・ラグーシー監督　★NBK Sélection

モーリーン・ラグーシーは、様々な形態の亡命、文化的かつ家族的な遺産や、多元的なアイデンティティーに興味を持っています。このドキュメンタリー作品は、個人の物語と集団の歴史をつなぎ、フランス、ドイツ、イタリア、イギリス、ポーランド、ウクライナ、アメリカ、ロシア、そして日本の、幻想と現実の狭間にある女性の戦争を私達に伝えてくれます。

© Maureen Ragoucy



都市デザイナー、アーティスト、写真家によるコラボレーション

京都芸術センター ⑩番会場

9/30 10:00-22:00

9/30-10/5 10:00-20:00

Wind and the Willow／柳と風 ★NBK Sélection

都市デザイナーの杉田真理子とアーティストの村田美沙、写真家の高重乃輔が弱さや脆さを連想させがちな「柔らかさ」「しなやかさ」「頼りなさ」をテーマに写真や映像、ドキュメントなどを展示。

撮影：高重乃輔

京都の街を巡回する映写車 ― 手書きのなまず絵が夜の闇に泳ぎ出す

京都市内各所 9/30 16:45-22:00 巡回

関西日仏学館 10/1-10/28

映写車「電氣作用活動座」

親指姫（丹羽優太+下寺孝典） ★NBK Sélection

京都の町を “黒い何か” が蠢くとき、いつもの日常が非日常へと塗り替えられます。“黒い何か”を映し出すのは、映写機や砲台から着想を得た映写車「電氣作 用活動座」。それは京都の街を縦横無尽に移動し、あらゆる場を劇場へと変貌させるのです。

※約 1 分の作品をリピート上映（約 10 分）

巡回ルート（予定）

16:45 京都駅→17:30 京都市立芸術大学新キャンパス→18:00 鴨川沿い（五条～四条の間）→18:30 鴨川沿い（四条～三条の間）→19:00 京都市役所前→19:40 ロームシアター京都→20:00 京都市京セラ美術館→20:50 鴨川（デルタ付近）→21:30-22:00 関西日仏学館

ロームシアター京都 ローム・スクエア ⑫番会場

10/28 4 回公演：10:00、11:30、15:00、16:00 (各回 30 分)

クロージング・パフォーマンス 「Floe（フロエ）」 ★NBK Sélection

ジャン＝バティスト・アンドレは、漂流する氷河のような、近寄りがたい環境に自らの身体をさらすことで、自己を超越するメタファーを提案します。今回の来日に際し、同じく現代サーカスのアーティストである目黒宏次郎に伝え、共有することで、日本において本作品はさらに花開くことでしょう。出演：ジャン＝バティスト・アンドレ、目黒宏次郎

※雨天時：サウスホールのホワイエ

② 9/30(土)のハイライト

2018 年、フランスのポンピドゥー・センター・メスでも披露された砂山典子によるパフォーマンス。観客は巨大なスカートの中に潜り込んで鑑賞します。

京都市京セラ美術館（中央ホール）　⑦番会場

9/30 10:00-20:00　&　10/1 10:00-18:00

パフォーマンス「むせかえる世界」

砂山典子

京都市美術館開館 90 周年記念

パブリックスペースに広がる巨大なスカート。来場者は砂山典子が着用する深紅のスカートの中に潜り込み鑑賞することができます。1995 年に発表された本作は、スカートの中に広がる親密なプライヴェートスペースを覗き見るという行為を通じ、今なお、女性性の規範や何が暴力を引き起こすのかについて問いかけています。（令和 5 年度文化力チャレンジ補助事業）

領域を横断するアプローチで知られるフランス人ダンサー、振付家によるユニークなパフォーマンス

京都駅ビル駅前広場（ホテルグランヴィア京都前特設ステージ）　①番会場

9/30　16:00-16:15

GNA GNA GNA（Live in Kyoto）

ポリーヌ・ブラン（2023 年度ヴィラ九条山レジデント）による「ニャ ニャ ニャ（ライブ・イン・キョウト）」は、おかしなパフォーマンスショー。ふさふさと毛の生えたキャラクターが、ミニマル・ポップのビートにのせて、コンサートのステレオタイプをぎこちなく操ります。緩慢な様子で途切れ途切れのダンスと歌のセリフに我を忘れながら、はったりを利かせるのです。 ©Pauline Brun

ヴィラ九条山 VILLA KUJOYAMA
ヴィラ九条山は、フランスのヨーロッパ・外務省の文化機関です。アンスティチュ・フランセの支部の一つとして活動し、主要メセナのベタンクールシュエーラー財団とアンスティチュ・フランセパリ本部の支援を受けています。

現地のボランティアとともに作品を制作するアプローチが興味深いアーティスト

作品の中に入り、作品に包まれる体験が出来るインスタレーション

関西日仏学館（京都）　②番会場

9/30 16:00-22:00

奥中章人「INTER-WORLD/SPHERE: Cocooner」

空気と水と光のアート作品の展示および体験会。大気の力に触れて、水の上に浮かび、極光に包まれます。

9/19-9/23（10:00-16:00）公開制作会

9/28-10/1　展示＋体験会

③　10/28(土)のハイライト

公共空間における彫刻的なインスタレーションで、世界的に知られる川俣正。
ニュイ・ブランシュ KYOTO のために 2020 年、伝統的な木組みの技法で作られる鴨川の橋をデザインしました。
今年のニュイ・ブランシュでは、鴨川の両岸に木組みの橋の一部が作られます。
訪れる人の想像力によってのみ渡ることができる、詩的なインスタレーション。

京都市立美術工芸高等学校　③番会場

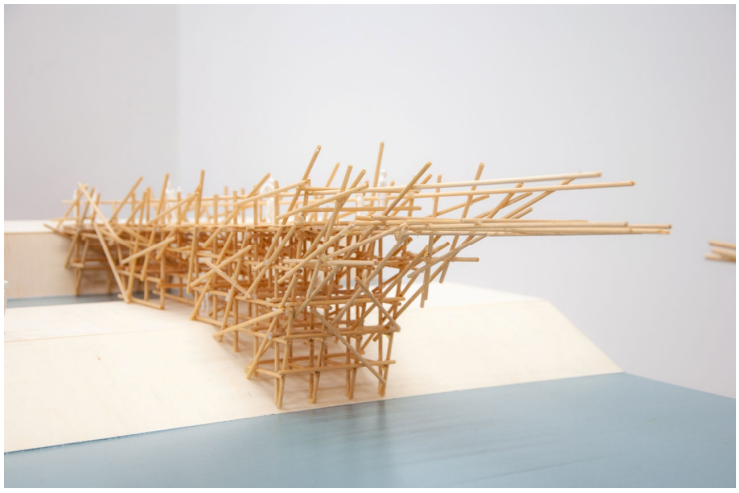
9/30 13:00-20:00　あなたが鴨川に橋をかけるなら vol.2 展　（9/30-10/29　金土日 11:00-17:00 のみ開催）

10/29 13:00-18:00 学生交流作品講評とシンポジウム「京をつなぐ橋 川俣正 夢浮橋 ワーク・イン・プログレス 2023」

七条大橋南側の鴨川河岸　④番会場

10/27-10/28 9:00-12:00　夢浮橋　設営見学会

10/28 17:00-10/30 8:00　夢浮橋 一般公開



川俣正「夢浮橋 ワーク・イン・プログレス 2023」

パリを拠点に世界で活躍する川俣正の鴨川にかけるアートの橋のプロジェクト。
日仏両国の生徒や学生を交えたスケッチと模型の展示、パブリックアートについてのシンポジウム、鴨川河岸でのインスタレーションを通じて、実現に向けての途中経過を報告します。

困難を乗り越えようとする人間の姿 — 肉体を使ったパフォーマンスでメタファーを表現します

ロームシアター京都 ローム・スクエア　⑫番会場

10/28 4 回公演：10:00、11:30、15:00、16:00 (各回 30 分)

クロージング・パフォーマンス 「Floe（フロエ）」 ★NBK Sélection

ジャン＝バティスト・アンドレは、漂流する氷河のような、近寄りがたい環境に自らの身体をさらすことで、自己を超越するメタファーを提案します。
今回の来日に際し、同じく現代サーカスのアーティストである目黒宏次郎に伝え、共有することで、日本において本作品はさらに花開くことでしょう。

出演：ジャン＝バティスト・アンドレ、
　　目黒宏次郎
※雨天時：サウスホールのホワイエ

④ フランスの文化機関とのコラボレーション

パリ市立近代美術館

2022 年 9 月、女性の自由を求めてイランで起きた抗議活動に続き、イランのグラフィックデザイナーたちが身の安全を守るために匿名でポスターを制作し、インスタグラムで配信しました。運動は拡大し、フランス等、世界各国のデザイナーも参加。パリ市立近代美術館は公の場でのポスター展として、いち早くこのプロジェクトを取りあげ、フランス国内の 60 ヶ所もの文化施設がこれに続いています。

ニュイ・ブランシュ KYOTO では 2 つの会場でポスターの一部を展示し、今日、世界規模で課題となるジェンダー平等と女性の地位向上について考える機会を設けます。

関西日仏学館（京都）　②番会場

展覧会「女性、命、自由」

10/1-10/28（10:00-17:00）　※日月休、10/1、10/15（10:00-16:00）は開館

© Laura Acquaviva

四条通東洞院地下道　⑨番会場

9/30 6:00-23:00

10/1-10/28 6:00-23:00

Woman Life Freedom（女性、命、自由）

地下鉄烏丸線 四条駅・阪急電鉄 烏丸駅 19 番出口付近

© Soy_del_hambre

FRAC Champagne-Ardenne

シャンパーニュ＝アルデンヌ地域圏の現代アート地域基金機構（FRAC）は、京都芸術センターと提携し、新進のフランス人アーティストの映画上映を京都で行います。同様に、フランスの FRAC で日本人のアーティストを紹介する相互プロジェクト。

Photo by Marina Smorodinova

京都芸術センター　⑩番会場

9/30 10:00-22:00

9/30-10/22 10:00-20:00

Video Journey to Grand Est

FRAC Champagne-Ardenne と共同でフランスと日本の若手映像作家の作品をエクスチェンジし上映します。京都芸術センターではフランスの映像作家の作品を上映。

ニュイ・ブランシュ KYOTO2023

[主催] 京都市、関西日仏学館

[共催] 京都駅ビル開発株式会社、京都芸術センター、ロームシアター京都、ヴィラ九条山

[特別後援] 在日フランス大使館

[後援] 外務省、在京都フランス総領事館、京都府

[助成] 笹川日仏財団、アンスティチュ・ フランセパリ本部、京都府文化力チャレンジ

[協賛] DMG 森精機株式会社、JR 西日本京都駅ビルグループ、
東洋アルミニウム株式会社、株式会社 永楽屋、大日本印刷株式会社、株式会社大林組、
パリ・ポンピドゥー・センター日本友の会

[協賛ギャラリー]KAGANHOTEL（河岸ホテル）、ギャルリーためなが京都、
京都美術工芸大学、ザ・レインホテル 京都

[特別協力] パリ市立近代美術館、FRAC Champagne-Ardenne

[協力] 京都国立近代美術館、無鄰菴、京都市立美術工芸高等学校、京都国際フランス学園、KYOTO EXPERIMENT、
一般社団法人 J imagine、black cat day dream

[プロデュース＆コーディネーション] MUZ ART PRODUCE

広報素材のダウンロード

データのダウンロード

← 左記よりダウンロードして頂けるデータ

- **メインヴィジュアル**（プログラムの表紙のイラスト）
- **プログラム PDF 版**
- **企画画像**（画像クレジットは同フォルダ内ワード文書に記載）

公式サイト

提携プログラム

KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2023

9/30−10/22

2010 年より開催している京都発の舞台芸術祭。実験的な舞台芸術を創造・発信し、芸術表現と社会を、新しい形の対話でつなぐことを目指しています。今年は「まぜまぜ」をキーワードに、言語、アイデンティティ、文化の混ざりあいに目を向けた、世界各地の実験的な舞台作品を上演します。

【会場】ロームシアター京都、京都芸術センター、京都芸術劇場 春秋座、THEATRE E9 KYOTO、京都市京セラ美術館　他

【料金】無料～前売 5,000 円（プログラムによって異なる）

【主催】京都国際舞台芸術祭実行委員会 https://kyoto-ex.jp

リリースに関するお問合せ

関西日仏学館　広報担当　長谷川　satoko.hasegawa@institutfrancais.jp　075-761-2105（直通 2168）　日・月休み